

2023年度 阪神高速グループの 主な取り組み

2023年11月22日
阪神高速道路株式会社
代表取締役社長 吉田 光市

目次

1. 営業状況

2. 事業進捗状況

- 阪神高速のネットワーク整備
- 高速道路リニューアルプロジェクト

3. トピックス

- サステナビリティ経営の取組
- 大阪・関西万博に向けた取組

1. 營業狀況

2023年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期計
※交通量（台/日） 〔2019年度同期比〕	704,309 〔96.2%〕	681,667 〔97.6%〕	707,861 〔106.2%〕	722,744 〔96.9%〕	722,080 〔97.6%〕	730,900 〔99.1%〕	711,548 〔98.8%〕
※料金収入【税抜】 （百万円） 〔2019年度同期比〕	14,481 〔95.4%〕	14,437 〔96.1%〕	14,467 〔106.0%〕	15,312 〔96.7%〕	15,342 〔96.7%〕	15,023 〔99.2%〕	89,062 〔98.2%〕

〔新型コロナウイルス感染症による影響〕

・今年度は緊急事態宣言等の行動制限がなく、5月に感染症法上の位置づけが5類へ移行されたこともあり、新型コロナウイルス感染症による影響は弱まっています

〔交通量〕

・対2019年度比は上期計で98.8%となり、特異事象影響等を除けばおおよそコロナ以前の水準まで戻っています
 ※6月は2019年の実績を上回っているが、これは2019年に開催されたG20大阪サミットによる大規模交通規制の影響によるものです

〔その他〕

・2022/6/1～ 14号松原線 喜連瓜破⇄三宅JCT間における約3年間の通行止を実施中

【特異事象】

2019年度

- 5月24日～6月3日 リニューアル工事により通行止め（3号神戸線 湊川～京橋）
- 6月27日～6月30日 G20 大阪サミットにより大規模交通規制
- 8月15日～8月16日 台風10号の影響により一時通行止め（4号・5号湾岸線の一部区間）

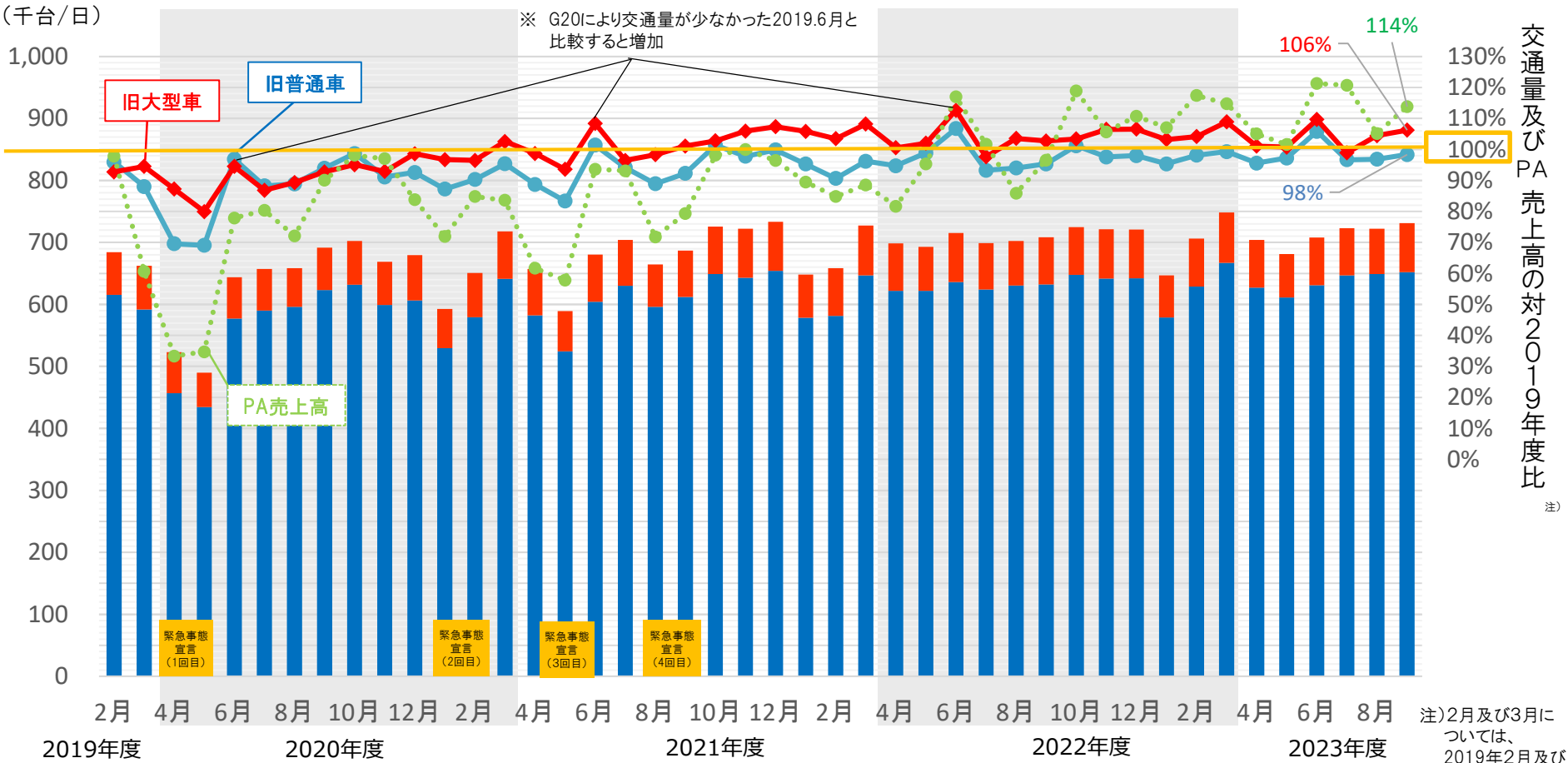
2023年度

- 5月19日～6月7日 リニューアル工事により通行止め（3号神戸線 京橋～摩耶）
- 6月2日 台風2号の影響により一時通行止め（6号大和川線の一部区間）
- 8月15日 台風7号の影響により一時通行止め（4号・5号湾岸線の全線及び2号淀川左岸線・6号大和川線・16号大阪港線の一部区間）

※2020年3月29日以降は、6号大和川線（7.7km）開通後の実績

○緊急事態宣言の発令時など新型コロナウイルス感染症が拡大した期間は交通量やPA売上高が減少した一方、旧大型車は旧普通車より影響が小さく、早期にコロナ以前と同等以上の水準まで回復しました

○2023年度は、昨年6月に開始した14号松原線の通行止めによる交通量減があるものの、この影響を除くと、おおよそコロナ以前の水準に戻っています



凡例	交通量 (左目盛り)	旧普通車: 軽・二輪、普通車、中型車	旧大型車: 大型車、特大車
	交通量及び売上高の対2019年度比 ^{注)} (右目盛り)	旧普通車: 軽・二輪、普通車、中型車	旧大型車: 大型車、特大車
		PA売上高	

(参考)PA内店舗閉鎖期間
 泉大津PA(陸側) : 2020.3.10~2020.6.9
 中島PA : 2020.3.15~2020.4.30
 京橋PA : 2021.4.1 ~ 2021.5.16
 朝潮橋PA : 2021.9.1 ~ 2022.12.2

注)2月及び3月については、2019年2月及び同年3月との比

交通量及びPA売上高の対2019年度比

2. 事業進捗状況

阪神高速のネットワーク整備（1）

○阪神高速では、
 お客さまの利便性向上、関西経済の活性化などに寄与するミッシングリンクの解消に向け、
 現在、淀川左岸線（2期）、淀川左岸線延伸部、大阪湾岸道路西伸部の整備を推進しています



※淀川左岸線延伸部の延長は、西日本高速道路(株)の単独施行区間1.1kmは除いたもの



淀川左岸線(2期)

- 新大阪駅、大阪駅等から大阪・関西万博会場へ向かうシャトルバスのアクセスルートとしての暫定利用に向け、共同事業者である大阪市とともに事業を推進しています（万博開催時の整備形態（案）は次項を参照）
- 大阪市より受託している海老江地区及び豊崎地区の工事（開削トンネル・換気所・橋梁）では、橋脚工、桁架設工、床版工、掘削工および函体工等を実施しています

淀川左岸線延伸部

- 豊崎地区では地中障害物撤去工事等を実施しています
- トンネル部では有識者の助言を踏まえ設計検討、堤防・道路一体構造の安全性等の検討を実施しています



橋梁床版工の実施状況

函体工の実施状況

換気所部の実施状況

河川内桁架設工の実施状況

橋脚工の実施状況

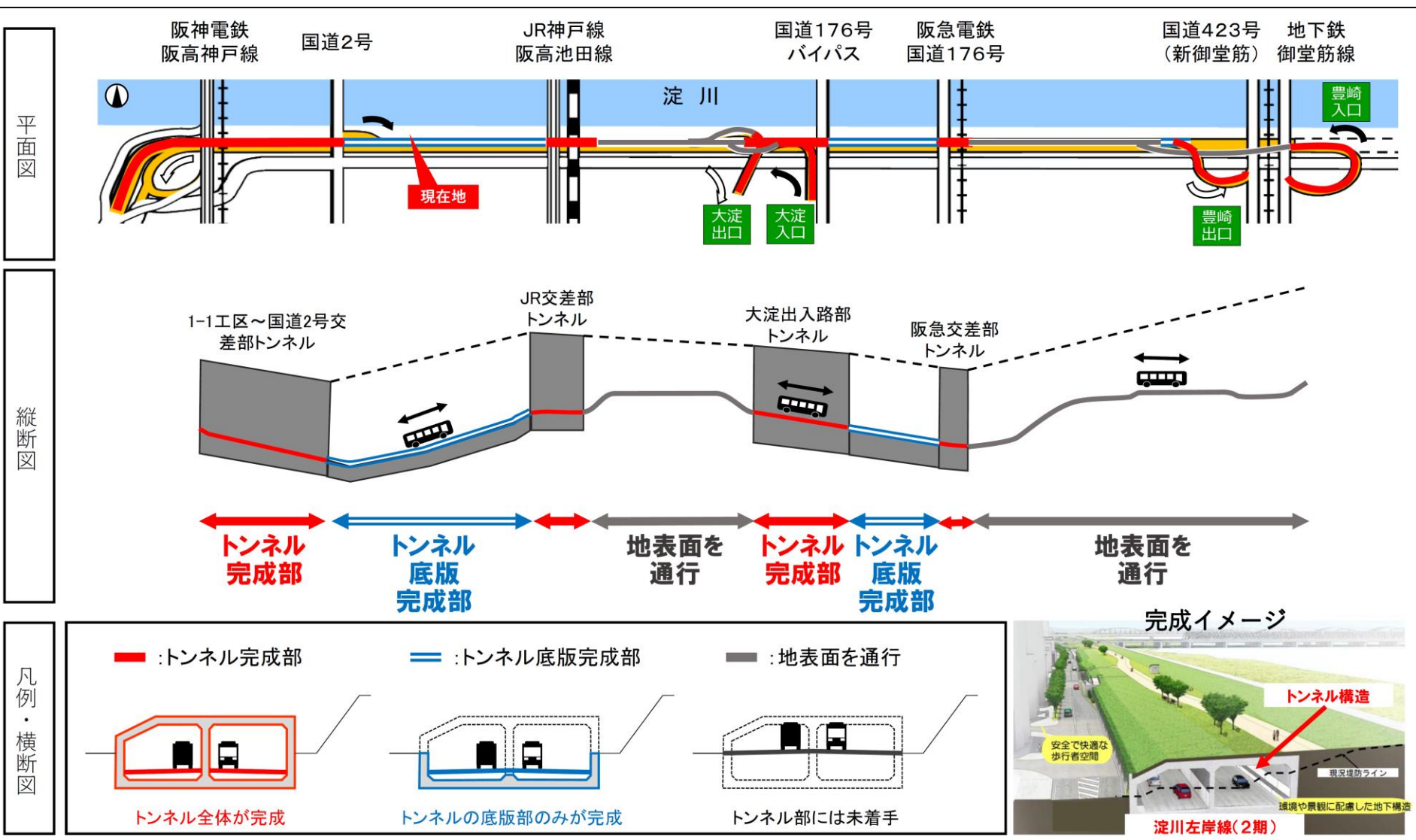
地中障害物撤去工事の実施状況



縦断図



（参考）淀川左岸線（2期）の万博開催時の整備形態（案）

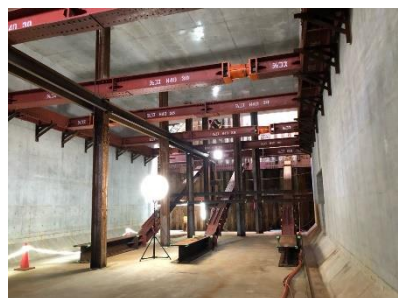


提供: 大阪市

阪神高速のネットワーク整備（3） ～大阪湾岸道路西伸部①～

大阪湾岸道路西伸部

- 駒栄地区では開削トンネル工事において函体工を実施しています
六甲アイランド地区では橋梁の基礎工事として鋼管杭工を実施しています
- 海上部長大橋では有識者委員会における助言を踏まえた検討を行った結果、2023年8月1日に新港・灘浜航路部の基本構造を決定し、発注に向けて2023年11月1日に公示を行いました



函体工の実施状況

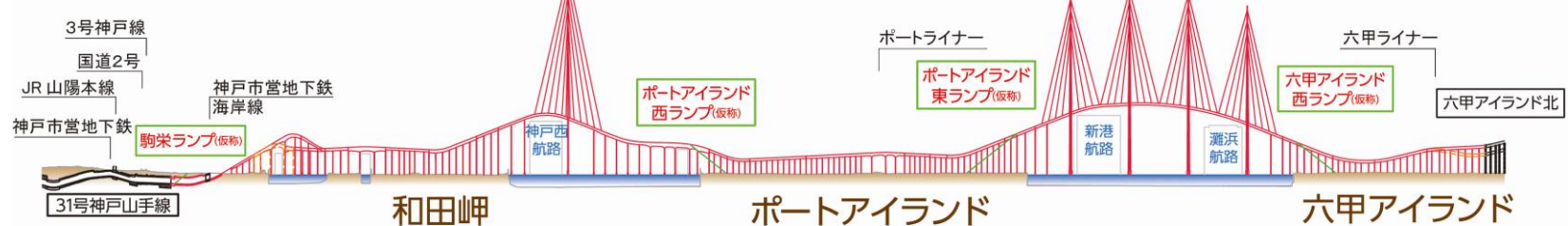


鋼管杭工の実施状況

凡例

- 供用中(阪神高速)
- 計画路線
- 事業中

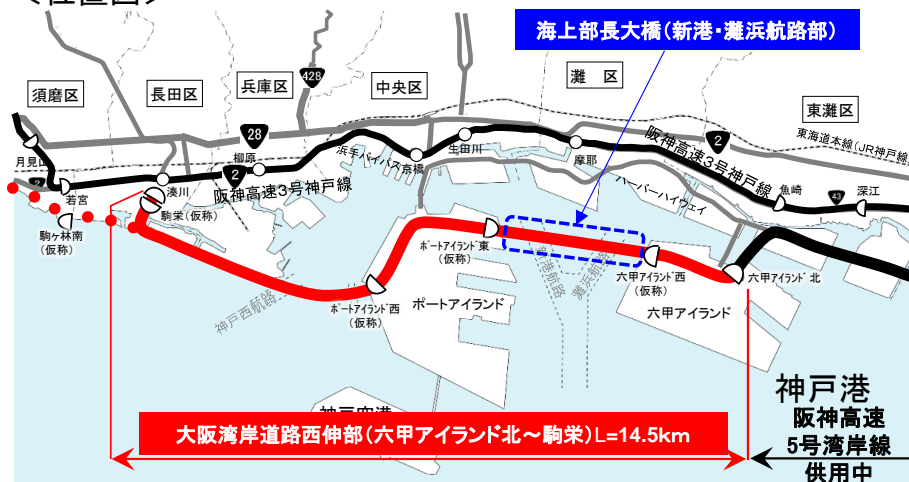
縦断面図



阪神高速のネットワーク整備（3） ～大阪湾岸道路西伸部②～

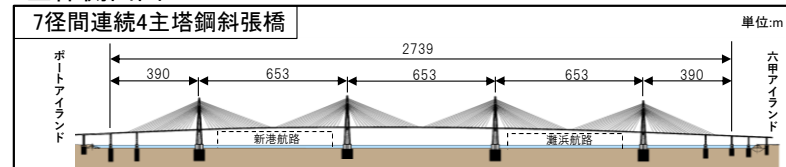
■ 今後手続きを進め、技術提案・交渉方式（設計交渉・施工タイプ）にて2024年2/四半期に契約予定です

<位置図>

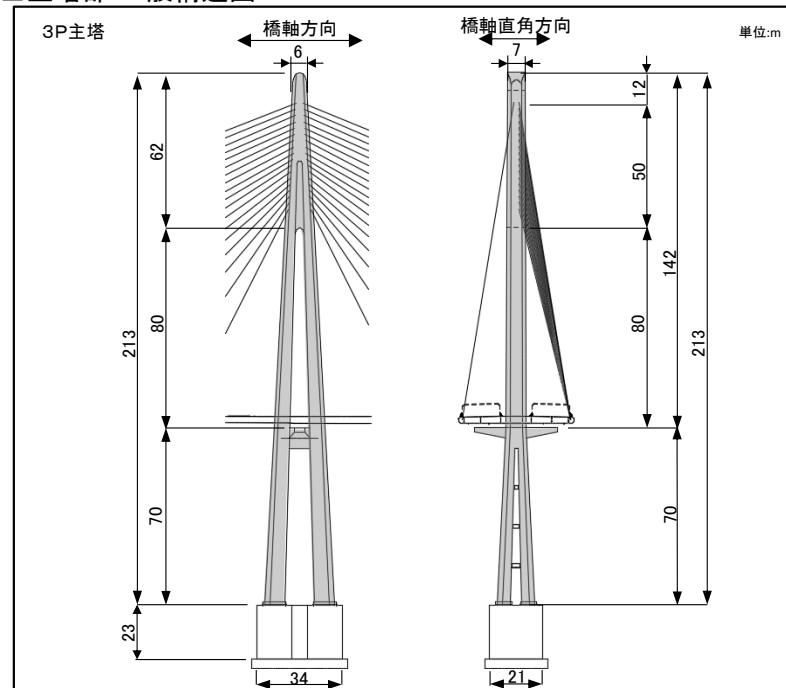


<基本構造概要>

■ 全体側面図

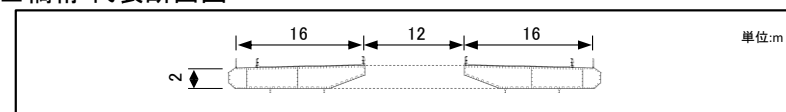


■ 主塔部 一般構造図



注：鋼製主塔の基礎形式は、鋼管矢板基礎

■ 橋桁 代表断面図



<橋梁の外観イメージ(構造・デザイン・色彩)>



※構造、デザイン、色彩は現時点の計画であり、今後変更される可能性があります。

○大規模更新事業 6 箇所のうち、3号神戸線湊川付近、14号松原線喜連瓜破付近及び15号堺線湊町付近の3箇所です工事を実施しています

○16号大阪港線（西行）阿波座付近で実施している大規模修繕工事では、なにわ筋西側の桁撤去・架設が完成し、10月29日に1車線規制の範囲が縮小しました

事業箇所と主な進捗状況

- : 大規模更新箇所(約5km)
- : 大規模修繕箇所(約86km)



3号神戸線 湊川 (1968年開通)



新設橋脚設置状況

- 耐久性の向上及び最新の耐震基準への適合のため、既設橋脚間に新たな橋脚の架設が完了

15号堺線 湊町 (1972年開通)



新設支承設置状況

- 先行施工分（全9基の鋼製基礎のうち3基を対象）のうち2基の支承取替を実施中
- 残り1基については保護コンクリート撤去工事が完了し、支障取替準備中

14号松原線 喜連瓜破 (1980年開通)



仮設桁撤去状況

- 2022年6月より松原線の一部区間を上下線通行止めすることにより、橋梁全体を鋼製の連続桁へ架け替える工事を実施中
- 仮設桁の撤去により既設橋桁の撤去作業が全て完了

16号大阪港線 阿波座 (1997年車線拡幅)



新設桁架設状況

- 縦目地構造を解消し、安全性の向上、騒音の低減を図るため拡幅桁の架け替え工事を実施中
- 橋脚梁部の拡幅及び既設桁撤去後に新設桁を順次架設

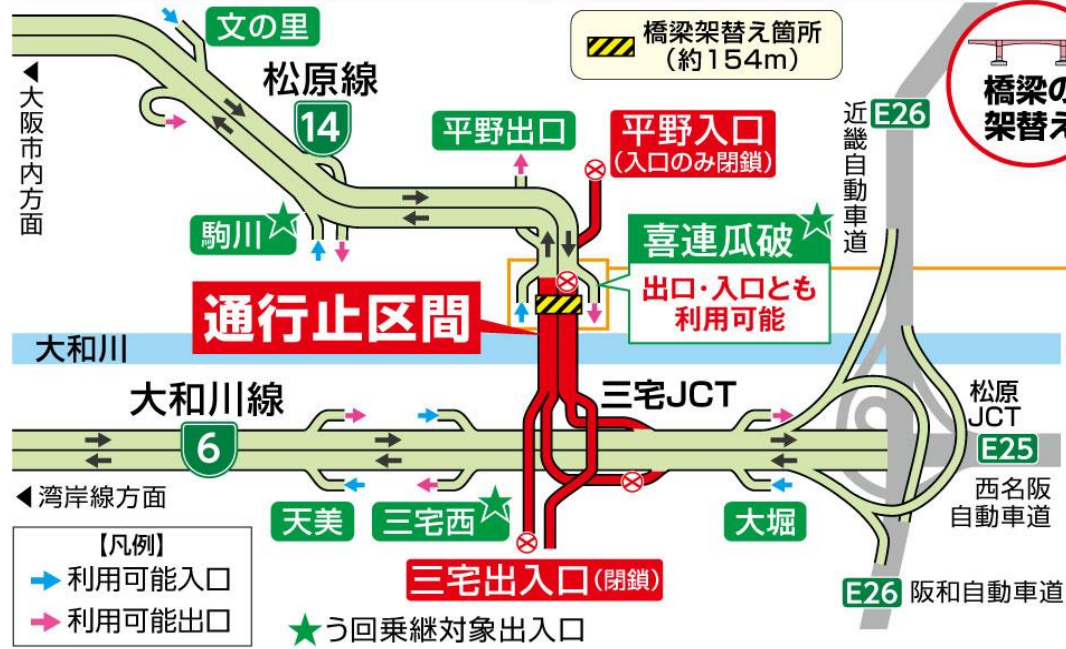


通行止め工事概要

○14号松原線喜連瓜破付近で長居公園通・瓜破交差点をまたぐ橋梁の架替え工事を実施しています

終日通行止 2022年6月1日水 AM4:00
 2025年3月末(予定) 約3年間

14 松原線
 喜連瓜破 上下線 三宅



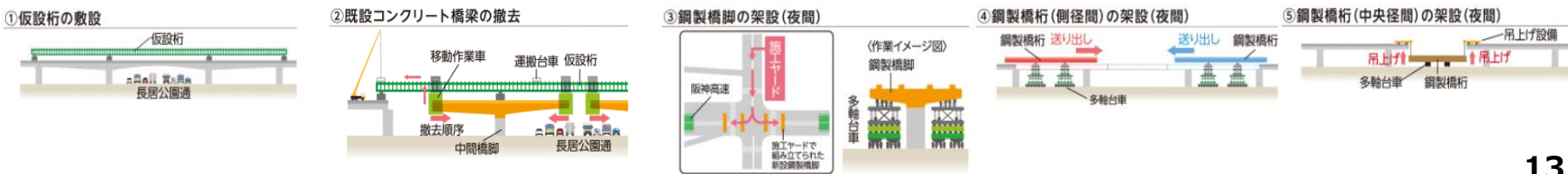
長居公園通、瓜破交差点上のコンクリート橋を、周辺交通への影響を最小限にする工法で架替えます



詳しくは **特設サイト** をご覧ください

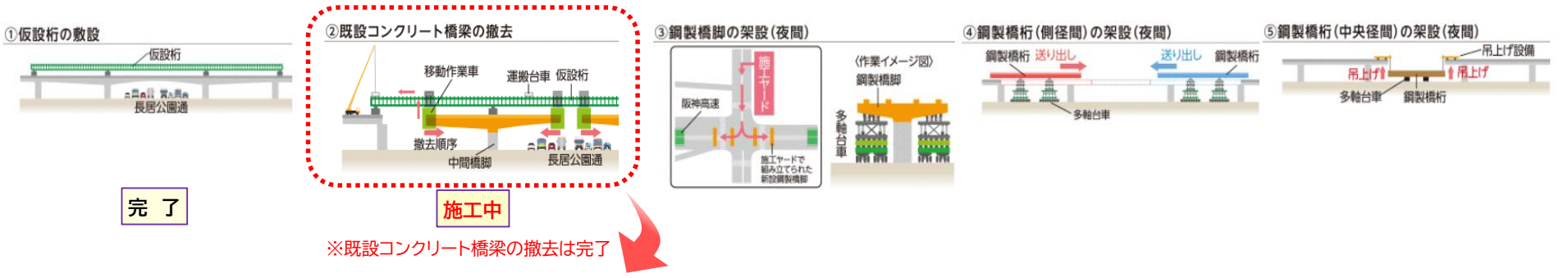


＜施工ステップ＞



工事の進捗状況

- 昨年6月1日より本線を通り止めし、既設コンクリート橋梁の撤去及び撤去のために敷設していた仮設桁の撤去が完了しました
- その後、順次、中間橋脚の頭部等の撤去に着手しており、来年3月には完了する見込みです
- 撤去作業完了後、引き続き鋼製橋脚の架設作業へ進み、その後、新しい鋼製橋桁の架設作業を進める予定です



既設コンクリート橋梁の橋桁部分の撤去完了



仮設桁の撤去状況



終日1車線規制工事概要

○16号大阪港線阿波座付近で橋桁を取替え、縦目地を解消する大規模修繕工事を実施しています

終日1車線規制

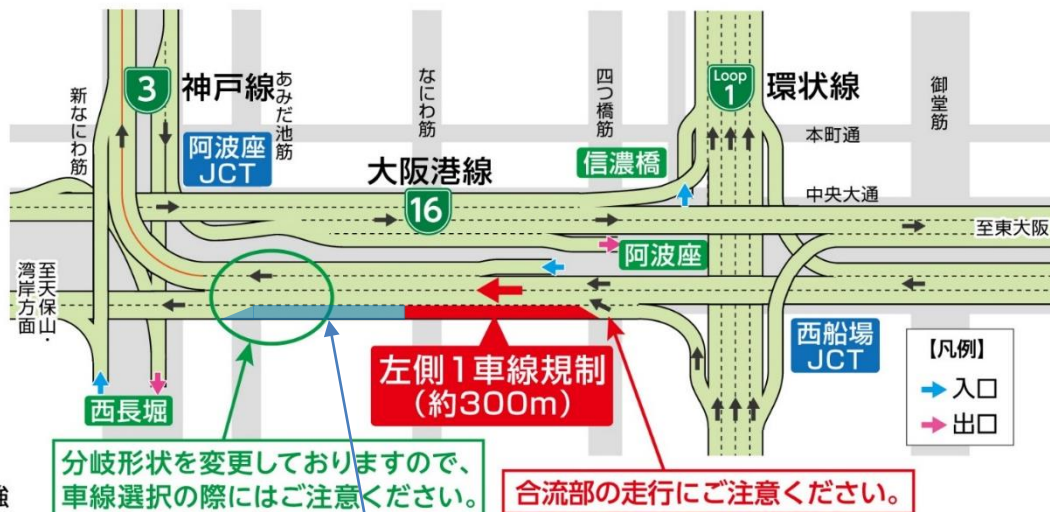
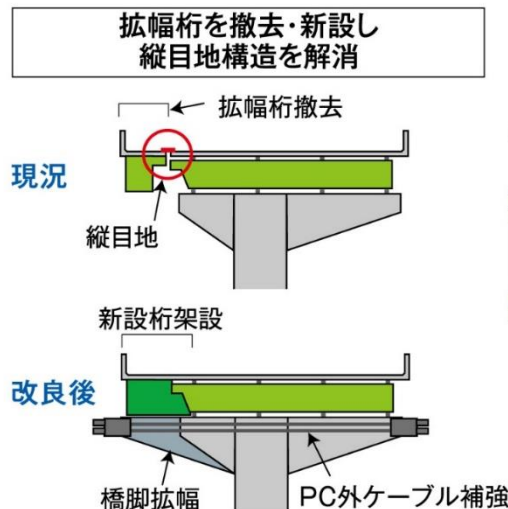


2022年6月10日 金

～2024年秋 (予定)



16 大阪港線 あ わ ざ 阿波座付近



詳しくは
特設サイト
をご覧ください



2023年10月29日に1車線規制の範囲が縮小しました
(約600m→約300m)

通行止め期間中のう回へのご協力をお願い

- 14号松原線喜連瓜破付近の橋梁架替え工事等に伴う交通混雑緩和のため、う回促進の取り組みを進めています
- 今後とも、引き続きう回へのご協力をいただくため、う回キャンペーンの第2弾を実施しています。う回ルートや所要時間等の情報についてもご提供していますので、お車をご利用の際のルート検討にご活用ください

●キャンペーン第2弾

●う回の呼びかけ

デジタルギフト券 5,000円分プレゼント 抽選で3,000名様 (各回1,000名様)

期間: 10/1日 → 2024/1/8日 0:00 ~ 23:59

期間中に、ETCにより高速道路(対象出入口)を使って通行止め区間をう回いただいたお客さまを対象に、抽選で合計3,000名様(各回1,000名様)に5,000円分のデジタルギフト券をプレゼント!

お盆休み期間中、お車のご利用はご注意ください!

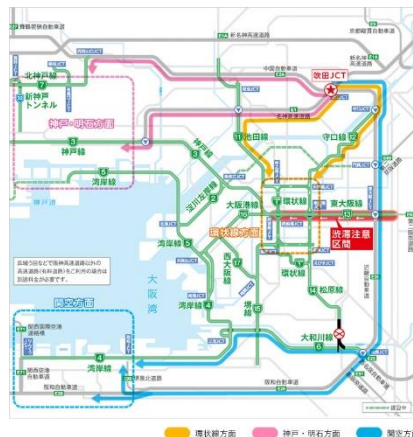
お盆前テレビCM等

●特設サイト等でのう回ルート・所要時間の提供

利用う回ルートや流入時間帯により抽選権の数が変わります

	阪神高速への流入時間 6:00~18:59	阪神高速への流入時間 19:00~5:59
湾岸線ルート (16大阪港線・4湾岸線・6大和川線回り)	1通行毎に 2回分 の抽選権	1通行毎に 3回分 の抽選権
近畿道ルート (13東大阪線・E26近畿自動車道回り)	1通行毎に 1回分の抽選権	1通行毎に 2回分 の抽選権

[注意事項] ●入口と出口の間に乗継が含まれる場合は対象となりません。
●通行料金は事前にお調べください。



(通行止め期間中は高速道路を) 利用したう回をお願いします。

近畿道・湾岸線を利用した広域う回ルートの **所要時間を比較** できます

喜連瓜破工事特設サイト

3. トピックス

サステナビリティ経営の取組（1）

○阪神高速グループは、企業と社会の相乗発展を目指す「サステナビリティ経営」を推進するにあたり、「地球環境の保全」「サステナブルなまちづくり」「事業活動を支える経営基盤の強化」「業務の変革や新たな価値の創造」をサステナビリティ重要課題として、これらの課題解決に向け積極的に取り組んでいます

地球環境の保全

- 2023年1月、「環境ポリシー」と「環境行動計画」を改定し、「2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現」に重点を置いた環境行動を一層推進しています
- 「道路照明のLED化」等を通じた電力使用量の削減のほか、太陽光発電をはじめとした「再生可能エネルギーの活用」等を通じ、2030年度までにCO₂排出量を約50%削減（2013年度比）することを目指しています



LED道路照明(トンネル内)

サステナブルなまちづくり

パーキングエリアのユニバーサルデザイン化

- すべてのお客さまに使いやすい機能的なパーキングエリアを目指し、親子連れのお客さまに向けた授乳室の整備や海外からのお客さま等にもわかりやすいピクトグラム・多言語表記の充実に取り組んできたことに加え、バリアフリーに向けたオストメイト対応トイレを全PAに整備するなど多様なお客さまのニーズに応える取り組みを加速していきます



授乳室の整備・運用

構造物の長寿命化、高耐久化

- 著しく損傷したコンクリート床版について、損傷がさらに進展すると、路面陥没などの致命的な損傷につながる恐れがあるため、高強度・高耐久のコンクリート床版への取替えにより長期の耐久性を確保します。



事業活動を支える経営基盤の強化

- 高速道路会社として初の、サステナビリティ・ファイナンスの第三者評価を取得しました（2023年9月）
- 10月にサステナビリティ・ボンドを発行しました（150億円）
- ・2019年10月以降、交通安全確保や災害発生時の機能維持といった社会的課題を解決するため、ソーシャル・ファイナンスとして資金調達を行ってきました
- ・加えて、サステナビリティ基本方針等のもと、気候変動などの環境問題への取組みを推進することが評価され、株式会社格付投資情報センターからサステナビリティ・ファイナンスの第三者評価を取得しました
- 調達した資金を活用することで、持続可能な社会の実現に貢献し、持続的な企業価値の向上を目指します

グリーン・ファイナンス ●環境問題の解決に資する施策のみ充当可能	ソーシャル・ファイナンス ●社会的課題の解決に資する施策のみ充当可能
サステナビリティ・ファイナンス ●社会的課題・環境問題の解決に資する施策のみ充当可能	



投資家層の拡大(金融機関向け現場見学会)

業務の変革や新たな価値の創造

- 阪神高速グループではDX戦略（2021年7月策定）のもと、あらゆる業務においてデジタル化（デジタイゼーション）を浸透させていくことで、業務の生産性を向上させる取組みを実施しています
- その一つとして、受発注者間での円滑な情報共有や各種手続きの簡素化・効率化を図るため、各種業務情報の利活用を可能とする「阪神高速・工事情報等共有システム（Hi-TeLus）」を構築し、全工事・業務へ導入しました
- 保全系各種システムの管理を効率化するために、保全情報基盤を構築・運用しており、機能拡張やデータ増加への柔軟な対応のためクラウド化し、最新技術の活用により更なる効率化・高度化を目指します



これらサステナビリティ重要課題に取り組み、持続可能な社会の実現と阪神圏の発展に貢献するとともに、引き続き効率的な経営やお客さまサービス向上に努め、ネットワーク整備やリニューアルプロジェクトなどを推進して参ります



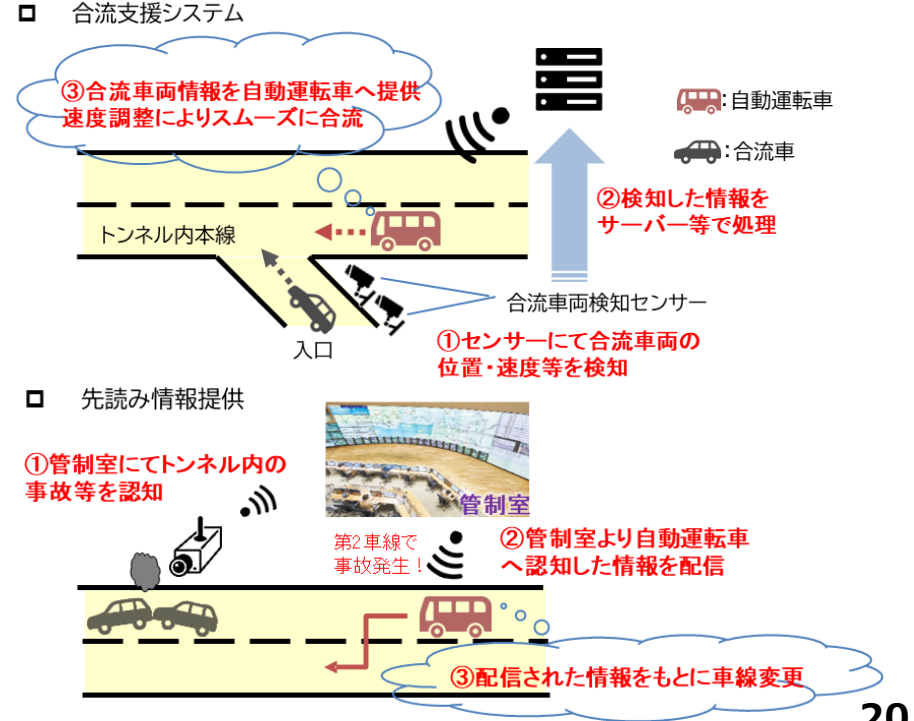
自動運転車における合流支援技術等の実装

- 大阪市自動運転バス実装協議会にて検討されている、シャトルバスの自動運転の実装について、バス事業者が行う自動運転バスの走行に係る、技術検討等の支援を行うとともに、バスの走行を支援するため阪神高速道路上での合流支援システム・先読み情報提供について検討しています
- 海老江JCT及び大開入口の合流部にて、自動運転バスが安全に走行できるよう、認識できない合流車両を検知し、合流支援システムによる情報提供を行います
- また、管制室にて把握している路上障害等の先読み情報を自動運転バスに提供し、障害回避のためのスムーズな車線変更を支援します

○シャトルバス運行ルート案と自動運転実装に向けての方針



○阪神高速における合流支援システム及び先読み情報提供の実装



※大阪市自動運転バス実装協議会資料より一部加工

長大橋や中之島エリアにおける景観照明による演出 ～ 環境に優しいLED照明を使用～

万博開催500日前 特別ライトアップ

- 万博開催500日前には機運醸成のためのイベント等が各所で開催され、中之島東部の八軒家浜でも、水都大阪コンソーシアム主催のイベントが実施されます
- これと連携して、中之島エリアで実施中の阪神高速の橋脚ライトアップも、大阪・関西万博公式キャラクター「ミヤクミヤク」に因んだ「青」と「赤」を基調にした動的演出を行い、「水と光の東西軸(※)」の充実と万博開催の機運醸成に寄与します

「冬の水都大阪ウィーク 中之島EAST 水辺の散歩道」
 期間 11/30(木)～12/25(月) 17時～22時
 場所 八軒家浜(天満橋～天神橋の大川左岸)周辺
 内容 イルミネーション等装飾、万博ロゴねふた展示、八軒家浜EXPO酒場設置、PR船運航 等
 主催 水都大阪コンソーシアム



※『大阪光のまちづくり2030構想』(2022年3月 光のまちづくり実行委員会 事務局)から引用

万博開催500日前特別ライトアップの概要

[期間] 2023年11月30日(木)～12月25日(月) 17時～23時
 [場所] 堂島～中之島公園の阪神高速橋脚

- 高速道路の進行方向(西から東)に合わせて、フルカラーLED照明により「赤・白・青」の3色が流れるように変化
- 毎正時と30分に3色がランダムに変化



○港大橋・東神戸大橋ライトアップ (4号・5号湾岸線) 2023年度内に実施予定

- 湾岸エリアのランドマークである2橋で地域のにぎわい創出のため実施中のライトアップについて、照明器具を白色LED照明に取り替えることで、より鮮やかに構造美を強調します

○天保山大橋ライトアップ (5号湾岸線) 万博開催100日前に実施予定

- フルカラーLED照明を新たに設置し、構造美を強調しながら外部情報・状況にも呼応して変化するライトアップを行うことにより、新しい価値を地域に提供します

泉大津PAにおける万博プロモーションスポットの設置

- 大阪・関西万博の開幕500日前に合わせて、関西国際空港から万博会場（夢洲）へのルート上にある泉大津PAにおいて、万博の機運醸成に向けたプロモーションスポットを設置します（11月30日～）
- 阪神高速のPAでは、これからも万博開催に向けて機運を盛り上げる活動を展開するとともに、万博を機に関西を訪れたお客さまに対して、周辺自治体の観光地や地産品の情報を提供するなど、地域の魅力を発信することにも取り組んでいきます

泉大津PA（上り・海側）



泉大津PA（下り・陸側）

